

第6回高木レクチャーのご案内

「高木レクチャー」は世界的に卓越した数学者を講演者として招聘し、気概に満ちた研究総説講演を若手研究者・大学院生を含む専門分野を超えた数学者が聴くことにより、創造のインスピレーションを引き起こし、新たな数学の発展に寄与することを目指した企画です。下記の日程で「第6回高木レクチャー」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

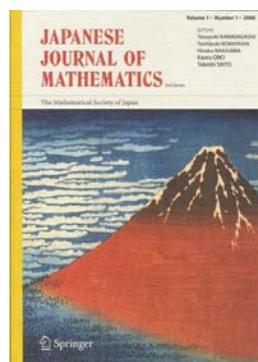
組織委員：小野 薫、河東泰之、小林俊行、斎藤 毅、中島 啓

記

日時：2009年6月6日（土）・7日（日）

場所：北海道大学理学部3号館309号室

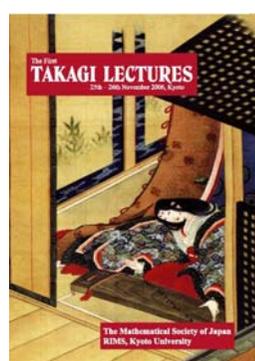
Home Page http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/takagi_jp/（日本語）
<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/takagi/>（English）



Japanese Journal of Mathematics



高木貞治
(1875—1960)



高木レクチャー予稿集

プログラム

6月6日（土）	
13:20--14:20	受付
14:20--14:25	Opening speech
14:30--15:30	Dusa McDuff (Columbia University, Barnard College) <i>Symplectic embeddings and continued fractions (I)</i> (シンプレクティック埋め込みと連分数)
16:00--17:00	Mikhail Khovanov (Columbia University) <i>Categorifications from planar diagrammatics (I)</i> (平面図表によるカテゴリフィケーション)
6月7日（日）	
09:30--10:30	Dusa McDuff (Columbia University, Barnard College) <i>Symplectic embeddings and continued fractions (II)</i> (シンプレクティック埋め込みと連分数)
11:00--12:00	Mikhail Khovanov (Columbia University) <i>Categorifications from planar diagrammatics (II)</i> (平面図表によるカテゴリフィケーション)
12:15--13:45	Workshop closing with drinks

【アブストラクト】

- Dusa McDuff 氏「シンプレクティック埋め込みと連分数」:

Gromov による非圧縮性定理の発見以来、シンプレクティック埋め込み問題はシンプレクティック幾何学の中心的位置を占めると認識されている。この講演では、4次元楕円体が球体にシンプレクティックに埋め込まれるのほどのような時かという問いに関する最近の進展について述べる。この問題が、連分数の性質や複素射影平面のブローアップの中の例外曲線などと思いがけない関係を持つことがわかってきた。

- Mikhail Khovanov 氏「平面図表によるカテゴリフィケーション」:

双随伴関手の図形を用いた計算法を説明し、その拡張と、ゾルゲルによる岩堀・ヘッケ環と量子群のカテゴリフィケーションの研究への応用について議論する。

主催：社団法人日本数学会
北海道大学大学院理学研究院数学部門